

平成25年度 公益財団法人三重県体育協会事業報告

平成25年度は、公益財団法人の使命として、県民体力の向上とスポーツ精神の養成を目的とし、三重県、三重県教育委員会及び本協会加盟団体並びに関係団体との連携強化を図りながら、広く公益実現に貢献すべき責務を果たすため事業に取り組んだ。中でも、平成33年度三重国体へ向けた準備として、平成24年度に発足した第76回国民体育大会開催準備委員会及び平成25年度に発足した三重県競技力向上対策本部役員として本協会関係者が参画した。

また、法人の基盤となる財源の確保に努め次のとおり諸事業を実施した。

1. 事業

(1) 公益目的事業

ア. スポーツ振興事業（公1）

スポーツ団体及びスポーツ指導者の育成事業を展開し、スポーツ愛好者を育てるとともに、青少年の健全な育成や競技水準の向上を図り、県民のスポーツ振興を推進するため以下の事業を行った。

イ. 加盟団体育成強化事業

a. 加盟団体の活動促進

(a) 加盟団体育成強化費の助成

加盟団体、加盟市町体育協会及び加盟学校体育団体が実施する各種スポーツ振興事業の充実を図るため、加盟団体の組織運営や大会等に係る経費に対し育成強化費を助成した。

(b) 日韓スポーツ交流事業（地域交流）

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓共同開催決定を契機として、スポーツによる日韓交流を一層促進するため、両国の地域レベルにおけるスポーツ交流を実施することにより、相互理解を深め友好親善を図るとともに、各地域のスポーツの振興を図ることを目的とし実施した。

① 伊勢市体育協会「伊勢市日韓サッカー交流事業」【派遣】

期 間：平成25年 7月20日（土）～ 7月23日（火） 4日間

会 場：虎洞小学校運動場・コンジェ運動場

交流先：大韓民国京畿道議政府市 議政府市サッカー協会・抱川市サッカー協会

参加者：選手22名、役員 5名

(c) 第7回美し国三重市町対抗駅伝実行委員会への助成

県内のスポーツ推進を図るため、ジュニア世代の発掘・育成と、スポーツを「する」「みる」「支える」全ての県民の意識高揚を目的とした当駅伝において、本協会が管理運営する県営総合競技場で実施される市町交流事業に対し、日本体育協会組織基盤整備費助成事業等を財源とし助成を行った。

ロ. スポーツ指導者育成事業

a. 公認スポーツ指導者の養成

(a) 指導員

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりるとともに、スポーツ医・科学の知識を生かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる指導者を養成する講習会を実施した。

① バレーボール（専門科目）

期 間：平成25年6月29日～平成25年9月1日（5日間・30時間）

会 場：津市安濃中央総合公園内体育館他

- 参加者：31名
- ② アーチェリー（専門科目）
期 間：平成25年10月12日～平成26年1月26日（5日間・30時間）
会 場：アストプラザ他
参加者：33名
- ③ バドミントン（専門科目）※独自開催事業
期 間：平成25年11月30日～平成25年12月15日（4日間・32時間）
会 場：三重県立稲生高等学校
参加者：4名

b. 県スポーツ指導者研修会の開催

指導者がスポーツに関する最新の知識・情報を獲得し、国民のスポーツに対するニーズを敏感に捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を目的として研修会を実施した。

(a)期 日：平成25年6月2日(日)

会 場：鈴鹿地域職業訓練センター

参加者：134名

内 容：講演Ⅰ部「選手をやる気にさせる指導法（Coaching）」

講師 田中 守 氏（清水隆一コーチングカレッジ株式会社 COO）

講演Ⅱ部「アスリートの食事・栄養管理」

講師 柴崎 真木 氏（管理栄養士）

(b)期 日：平成26年2月16日(日)

会 場：津市安濃中央総合公園内体育館

参加者：107名

内 容：講演Ⅰ部「スポーツマンの心～新しい時代にふさわしいコーチングのために～」

講師 高橋 正紀 氏（岐阜経済大学経営学部 スポーツ経営学科 教授）

講演Ⅱ部「体幹及び関節安定性エクササイズ」（実技）

講師 大井 和夫 氏（アスリートサポート白子鍼灸治療院 院長）

c. 県スポーツ指導者協議会の充実

本県スポーツ指導者の資質向上と相互連携を促進するため、県内各地域においてスポーツ指導者の活用を行うため諸事業を展開した。

(a) 全国指導者連絡会議への参加 出席者2名

(b) 指導者全国研修会への参加 出席者3名

(c) 指導者の登録管理

(7) 青少年スポーツ育成事業

a. スポーツ少年団の育成強化

スポーツ少年団組織の基盤となる団員、指導者の登録を推進しつつ、組織の充実と資質の向上に努め、スポーツ少年団の県外交流である全国スポーツ少年大会や競技別交流大会に参加した。

b. 国際交流

国際交流によりグローバルな視点で団活動を捉えることを目的とし、また相互交流により地域での活発化を図るため、第40回日独スポーツ少年団同時交流事業を実施した。

c. 県内交流

県内スポーツ少年団の交歓として県スポーツ少年大会・競技別交流大会・地域交歓会を開催し、団員多数の参加を得て青少年育成に努めた。

d. 指導者養成

指導者の資質向上により、更に充実した活動が行えるよう認定員養成講習会を県内8会場で開催したほか、将来の指導者を育成するシニア・リーダースクールへの派遣やジュニア・リーダー養成事業等を実施し、指導活動の強化と指導者の育成事業の促進を行った。

e. スポーツ少年団登録状況

登録少年団数 695団・29市町 (昨年比017団減)
 登録指導者数 3,474名 (昨年比114名減)
 登録団員数 14,544名 (昨年比852名減)

f. 事業の内容等

(a) 日独同時交流事業

① 派遣

・派遣期間 平成25年8月1日～8月18日
 ・本県派遣者 指導者1名・団員4名

② 受入

・受入期間 平成25年7月29日～8月1日までの3泊4日間、いなべ市において受け入れた。
 ・受入人員 ドイツ・ヴェルテンベルグスポーツユース指導者1名、団員9名
 ・行動内容 民泊家庭における生活体験、地元スポーツ少年団等とのスポーツ活動他

(b) 各種スポーツ少年大会

事業名	開催地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
第51回全国スポーツ少年大会	大分県/佐伯市総合体育館・大分県マリンカルチャーセンター	7/26～29	1名	8名	
第35回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	北海道/札幌ドーム他	8/2～5			
第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会	佐賀県/いしかわ総合スポーツセンター	26.3/28～30	1名	7名	
第11回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	和歌山県/和歌山市ビッグホエール	26.3/27～30	2名	12名	
第44回東海ブロックスポーツ少年大会	岐阜市少年自然の家	8/23～25	4名	21名	リーダーは指導者に含む
第25回東海ブロックスポーツ少年団競技別交流大会	岐阜メモリアルセンター長良川スポーツプラザ	11/9～10	3名	14名	空手道・ソフトテニス・ミニバスケット・ニュースポーツ
第35回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東海ブロック予選	愛知県口論義運動公園	6/22	4名	14名	出場:スモールスポーツ少年団(亀山市)
三重県スポーツ少年団競技別交流大会	伊賀市運動公園野球場他	4/27～4/28	—	16チーム	軟式野球
	県営サンアリーナ	6/9	—	47チーム	バドミントン
	鈴鹿河川緑地グラウンド	8/3	—	34チーム	ソフトボール
	ハートフルみくもスポーツ文化センター他	12/7～8	—	64チーム	バレーボール
	川越町総合体育館他	11/30	—	16チーム	ミニバスケットボール
	津市立体育館	12/1	—	53名	卓球
第44回三重県スポーツ少年大会	四日市中央緑地公園内体育館	10/14	—	779名	剣道
第44回三重県スポーツ少年大会		10/20	45名	255名	ウォークラリー大会

(c) 指導者養成

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者		
認定育成員研修会	北海道立総合体育センター	10/20	—		
	東京エレクトーンホール宮城	10/27	—		
	国立リハビリセンター青少年総合センター	10/19・11/10	—		
	いしかわ総合スポーツセンター	11/4	—		
	愛知県教育会館	10/26	10名		
	チサンホテル新大阪	11/23	03名		
	ピュアリティまきび	11/17	—		
	高松商工会議所	10/12	—		
福岡県立スポーツ科学情報センター	11/24	—			
東海ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会	アクトシティ浜松他	11/16～17	6名		

認定員養成講習会	明和町	9/7～8	47名	
	鈴鹿市	10/5～6	18名	
	熊野市	11/30～12/1	34名	
	津市	12/7～8	56名	
	いなべ市	12/7～8	44名	
	伊賀市	12/14～15	21名	
	伊勢市	12/21～22	48名	
	四日市市	26.2/1～2	74名	
母集団育成事業	四日市市	10/19	61名	

(d) リーダー養成

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
日本スポーツ少年団 シニア・リーダースクール	国立中央青少年交流の家	8/8～12	—	2名	
第18回東海ブロックスポーツ 少年団リーダー研究大会	三重県／鈴鹿青少年センター	26.3/22～23	2名	20名	
三重県スポーツ少年団 ジュニア・リーダースクール	鈴鹿青少年センター	6/15～16	13名	31名	

(e) 地域活動の促進

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者・団員		
地域交歓会	員弁運動公園体育館	26.1/19		119名	桑員
	アビックスあさひボウリング場	26.1/12		113名	三泗
	鈴鹿青少年の森	26.2/2		550名	鈴亀
	津市安濃中央総合公園内体育館	11/30		400名	津
	松阪市中部台運動公園	12/22		236名	松阪多気
	伊勢市二見町 今一色海岸	7/21		940名	伊賀度会
	鳥羽市民体育館他	9/ 1		351名	鳥羽志摩
	上野運動公園競技場他	26.3/22		681名	伊賀・名張
	尾鷲市体育文化会館	9/21		94名	尾鷲北牟婁
	寺谷総合公園他	11/24		666名	熊野南牟婁
	10ブロック			4,150名	

(f) 三重県スポーツ少年団創設50周年記念事業の実施

三重県スポーツ少年団創設50周年を記念し、県内のスポーツ少年団員、指導者、リーダーが相互の交歓を行い、県内の歴史や遺跡に触れた活動を実施した。

また、併せて永年スポーツ少年団の育成に功労のあった指導者及び単位スポーツ少年団に対し、その功績を讃えて表彰を行った。

① 三重県スポーツ少年大会

開催期日：平成25年10月20日(日)

場 所：名張市美旗駅～馬塚古墳

実施種目：レクリエーション（荒天のため屋内でレクリエーションを実施）

参加者：217名（36チーム）

② 三重県スポーツ少年団創設50周年記念式典

開催期日：平成25年10月20日(日)

場 所：伊賀市阿保1411-1 「伊賀市青山ホール」

被表彰者：特別功労者 28名 優秀団 194団 功労者 217名

(g) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

生涯スポーツ社会を早期に実現するため、地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型クラブを育成し、地域住民による自主的・自発的な総合型クラブの組織化及び定着化に向けた支援を行った。

a SCみえネットワーク代表者会議の開催

総合型クラブの定着・発展のため、設立した総合型クラブ関係者を対象にクラブ運営に関わる情

報交換・協議や総合型クラブ間の交流事業を行うSCみえネットワーク代表者会議を開催した。

- (a) 第1回：平成25年 6月24日(月) 三重県体育協会事務局 会議室 出席者10名
- (b) 第2回：平成25年10月21日(月) 三重県体育協会事務局 会議室 出席者 9名
- (c) 第3回：平成26年 3月 6日(木) 三重県体育協会事務局 会議室 出席者10名

b クラブミーティングの開催

クラブ間の情報交換等を行うことにより、県内各地の総合型クラブの連携・強化やクラブマネージャー等、クラブ関係者の資質向上を図る会議を県広域スポーツセンターと連携し、5会場で開催した。

- (a) 伊賀ブロック：平成25年 8月 6日(火) ハイトピア伊賀 参加者12名
- (b) 中ブロック：平成25年 8月 7日(水) 三重県松阪庁舎 参加者12名
- (c) 南志ブロック：平成25年 8月 9日(金) 三重県伊勢庁舎 参加者25名
- (d) 東紀州ブロック：平成25年 8月20日(火) 三重県熊野庁舎 参加者14名
- (e) 北ブロック：平成25年 8月22日(木) 三重県四日市庁舎 参加者25名

(イ) スポーツ医・科学研究調査事業

a. 国体選手の健康管理に関する調査・研究

本県国体参加選手310名に対しメディカルチェックを行った。また、精密検査を要する選手に対して、判定委員による再度のチェックを行い、その結果については競技団体を通じ指導助言をし、医学面からの事故防止に努めた。

b. スポーツ医・科学調査研究事業

選手に対する指導法及び健康管理について、医学・科学面の専門家と学識経験者及び現場指導者からなるスポーツ医・科学委員会を設置し、医・科学的な選手強化研究を行うべく取り組んだ。

スポーツ医・科学委員会の委員を中心に結成した実行委員会は、スポーツ医学班、体力科学班、スポーツ心理学班、コーチング・マネジメント班、スポーツ栄養学班に分かれ、指定選手の調査研究事業を進めながら、研究成果を指導者等にフィードバックするため、スポーツ医・科学セミナーを開催し、成果報告書として「スポーツ医・科学研究MIE第21巻」を発行した。

また、三重県委託事業「みえのスポーツ強化事業・チームみえジュニア育成事業」により、ドーピングに関するアンケート調査を実施し、小冊子「あなたはすでにドーピング違反かも!？」を作成した。

- (a) 調査研究対象:三重県なぎなた連盟（ジュニア選手）（3年目）

- (b) 第21回三重県スポーツ医・科学セミナー 兼 スポーツ指導者研修会の開催

開催期日：平成26年1月30日(木)

場 所：三重県男女共同参画センター 多目的ホール（三重県総合文化センター内）

参加者：249名（内、ドクター5名、公認スポーツ指導員他 244名）

内 容：第1部 講演「スポーツを通じて子どもの成長を促進する指導

～指導者の哲学と暴力根絶への指導の手がかり～」

講師 阿江 美恵子 氏（東京女子体育大学 教授）

第2部 講演「コーチング～いかに指導を進めていくか～」

講師 田口 隆 氏（岐阜聖徳学園大学 教授）

c. 国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業

国体選手・監督を中心にドーピング防止教育・啓発活動を実施し、薬物の乱用・誤用に対する認識を高めることにより、健全なスポーツ活動の推進を目的として、ドーピング講習会を実施した。

期 日：平成25年9月18日(水)

会 場：総合文化センター内 文化会館1F「レセプションルーム」

参加者：国体監督（44名）及び本部役員（21名） 計65名

講 師：福田 亜紀 氏（スポーツ医・科学委員）

山本 将之 氏（スポーツ医・科学委員）、米川 由起子 氏（県薬剤師会）

d. 派遣事業

- (a) 第68回国民体育大会ドクターズ・ミーティングへの参加

期日《場所》 平成25年9月27日（金）《港区》

- 派遣者数 日本体育協会公認スポーツドクター 1名
- (b) 第68回国民体育大会本県選手団本部役員（帯同ドクター）活動
期日《場所》 平成25年9月27日（金）～10月7日（月）《東京都内》
派遣者数 日本体育協会公認スポーツドクター 5名
- (c) スポーツドクター代表者協議会の参加
期日《場所》 平成26年3月1日（土）《東京都》
派遣者数 日本体育協会公認スポーツドクター 1名

(h) 選手育成強化事業

各競技団体が選手の強化、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の養成、スポーツ医・科学の活用、指導者の養成のための研修会などを実施し、国内外の大会で活躍できる選手を養成することで、競技力向上を効果的に推進した。

a チームみえ選手強化・指導者養成事業

(a) チームみえ国体選手強化

本協会加盟団体のうち、国民体育大会正式競技を対象に事業費を交付し、各競技団体が平成25年度東海ブロック大会及び国民体育大会に向けて行う本県代表選手の強化活動の支援を行った。

① 本県代表選手の強化合宿、強化練習会の実施及び全国大会等への参加支援

実施競技：30競技団体

対象者：国民体育大会強化の中心選手及び指導者

事業内容：国民体育大会に向けた競技力向上を図るため、強化合宿等の実施・全国大会等の参加を支援した。

参加者：選手・指導者延べ5,093名

(b) トップ選手強化・普及事業

本協会加盟団体のうち、国民体育大会正式競技を対象に事業費を交付し、各競技団体が年間を通じて行う県内トップレベル選手の強化活動の支援を行った。

① 実施競技団体 39競技団体

② 合宿練習の実施

競技力向上を図るため、県内合宿・県外合宿を実施した。

・県内合宿 22競技 60合宿 延べ参加者数 3,860名

・県外合宿 30競技 89合宿 延べ参加者数 3,254名

・日常練習 17競技 406練習会 延べ参加者数 18,108名

・外部指導者の招聘 2競技 延べ指導者数 19名

③ 研修会の参加

指導者がより高い指導力の養成を図るため、県外での研修会に参加した。

4競技 12研修会 延べ参加者数 176名

(c) チームみえ指導者研修会

本県トップレベルの指導者に対し、最新の指導理論、スポーツ医・科学等に基づく知識を習得するために研修会を開催。また、短期的、中・長期的な視点に立った本県競技力向上の取組について、共通理解を深めるとともに、「チームみえ」の中核指導者としての自覚を促進した。

期日：平成26年2月22日（土）

会場：三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場会議室

参加者：54名(27競技)

内容：講演 「トップアスリートの育成～JOCエリートアカデミーの活動を通して～」

講師 平野 一成 氏 公益財団法人日本オリンピック委員会

エリートアカデミーディレクター

コーディネーター 杉田 正明 氏 三重大学教育学部教授

b. チームみえジュニア育成事業

(a) ジュニア育成

年間を通じて将来有望な中学生以下のジュニア選手を中心に、各競技団体が育成を行い、長期的に競技力向上を目指すため、以下の事業を実施した。

- ① 日常練習の実施（32競技種目）
各競技種目に最大4ヶ所の拠点施設を設け、各拠点月2回程度定期的に日常練習を実施した。
- ② 合宿練習の実施（2競技種目）
県内に拠点施設を設けることができない冬季競技種目が県外合宿練習を実施した。
- (b) チームみえジュニア指導者研修会
ジュニア選手の発達段階に応じた指導、育成の知識を習得するため、県内の主に小学生・中学生のジュニア選手指導者を対象に研修会を開催し、将来の国体選手として期待される「チームみえジュニア」の育成や本県競技力向上の取組について、共通理解を深めた。
- 期 日：平成26年3月2日（日）
会 場：三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場会議室
参 加 者：59名(24競技)
内 容：講演1 「ドーピングの予防方法～体操競技トップ選手の現状～」
講師 山本 将之 氏（一般社団法人三重県薬剤師会理事）
講演2 「小児科医からみたジュニア選手の育成」
講師 貝沼 圭吾 氏（独立行政法人国立病院機構三重病院 小児科医師）

c. 国民体育大会特別事業

(a) ジュニア選手発掘

県内小中学生を対象として、将来国内外で活躍するトップアスリートとなるジュニア選手を発掘することを目的とし、年間計画に基づき、各競技スポーツ体験会によりジュニア選手を発掘し、競技練習会（育成プログラム）及びスポーツ教育プログラムを実施した。

① スポーツ体験会の開催

ヨット

期日：7月14日（日） 会場：伊勢湾海洋スポーツセンター

期日：7月15日（月） 会場：霞ヶ浦ヨットハーバー 参加者数：241名

なぎなた

期日：8月17日（土） 会場：三重武道館 参加者数：38名

ウエイトリフティング

期日：8月10日（土） 会場：石薬師高等学校 参加者数：15名

水球

期日：7月20日（土） 会場：稲生高等学校

期日：7月21日（日） 会場：稲生高等学校 参加者数：132名

カヌー

期日：7月27日（土） 会場：伊坂ダム 参加者数：13名

山岳

期日：7月13日（土） 会場：KO-WALL三重

期日：8月17日（土） 会場：KO-WALL三重 参加者数：20名

② 競技者練習会（育成プログラム）の実施

ヨット

実施期間：平成25年7月27日～9月14日 延べ参加者数：146名

なぎなた

実施期間：平成25年8月25日～10月14日 延べ参加者数：96名

ウエイトリフティング

実施期間：平成25年8月24日～12月14日 延べ参加者数：47名

水球

実施期間：平成25年7月27日～平成26年2月22日 延べ参加者数：315名

カヌー

実施期間：平成25年8月17日～10月26日 延べ参加者数：53名

山岳

実施期間：平成25年11月29日～平成26年2月7日 延べ参加者数：50名

③ スポーツ教育プログラム研修会の開催

競技練習会（育成プログラム）に継続して参加しているジュニア選手を対象として、体力測定プログラムやスポーツを行う基礎となる体づくりや知識を身につけるプログラムを実施した。また、ジュニア選手の保護者に対しても栄養学等の保護者プログラムを実施した。

1回目 平成25年11月16日（土） 会場：鈴鹿市立旭が丘小学校 参加者数：35名
2回目 平成26年3月1日（土） 会場：鈴鹿市立旭が丘小学校 参加者数：19名

(b) 医・科学サポート

実施競技：4競技団体
派遣日数：延べ171日
派遣スタッフ：25名
対象者：監督、選手等延べ14,641名

d. 高校生アスリート育成事業

(a) トップアスリート研修会

各種全国大会の上位入賞者及びその指導者を集めて、将来の優れたトップアスリートとしての成長を期することを目的とし、研修会を実施した。

期 日：平成26年1月11日(土)～12日(日)

会 場：スポーツマンハウス鈴鹿

参加者：28名(7競技)

内 容：セミナー1 「私のサッカー人生」

講師：宮本 ともみ 氏（株式会社ソル・スポーツマネージメント）

セミナー2 「コンディショニングの為にスポーツ栄養」

講師：櫻井 智美 氏（三重県ヨット連盟副理事長、三重県栄養士会理事）

セミナー3 「トップアスリートとしての自覚～メディア対応の仕方～」

講師：平賀 久美 氏（オフィスひらが 代表）

セミナー4 「スポーツ医学」

講師：中空 繁登 氏（鈴鹿回生病院 整形外科 医長）

(キ) 国民体育大会等の派遣・開催事業

a. 国民体育大会東海ブロック大会

(a) 国民体育大会第34回東海ブロック大会(平成25年度・静岡県開催)

競 技：32競技

期 間：平成25年5月4日～ 8月28日

場 所：3県13市3町

参加数：2,766名（内、本県選手団 615名）

本県予選通過 16競技22種別（種目） ※別紙第34回東海ブロック大会成績一覧表参照
（馬術：自馬競技の4県枠除く）

(b) 第69回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 北信越・東海ブロック予選会(成年の部)

期 間：平成25年12月13日～15日

場 所：「風越公園アリーナ」 長野県北佐久郡軽井沢町

参加数：21名

【ブロック代表獲得県】 本大会出場県：新潟県、愛知県、長野県、石川県

国民体育大会第34回東海ブロック大会成績一覧表

<H25年度・静岡県開催>

○数字は通過順位を示す

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
1	水泳	少年男子	水球	11	1	→ 2	3	4	②	①	
		少年女子	シンクロ	2	1	→ 2	①	②	-	-	
2	サッカー	成年男子		15	2	→ 1	3	2	①	3	
		女子		15	2	→ 1	3	2	3	①	
3	テニス	成年男子				→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		成年女子		2	2	→ 3	②	③	①	4	
3	テニス	少年男子				→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		少年女子				→	スレート	スレート	スレート	スレート	
4	ボート	成年男子	舵手付フォア	6	1	→ 2	②	3	①	4	
			ダブルスカル			→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		シングルスカル	1	1	→ 2	3	②	①	4		
		成年女子	舵手付フォア	6	1	→ 1	2	3	①	4	
			ダブルスカル	2	1	→ 1	①	2	3	-	
		シングルスカル	1	1	→ 1	①	3	2	-		
		少年男子	舵手付フォア	6	1	→ 2	①	3	②	4	
			ダブルスカル	2	1	→ 2	3	①	②	4	
		シングルスカル	1	1	→ 1	①	2	4	3		
		少年女子	舵手付フォア	6	1	→ 2	②	3	①	-	
ダブルスカル	2		1	→ 1	3	2	①	4			
シングルスカル	1	1	→ 1	3	①	2	4				
5	ホッケー	成年男子		18	※ 1	→ ※ 1	①	3	2	-	
		成年女子		18	※ 1	→ ※ 1	3	2	①	-	
		少年男子		18	1	→ 1	2	2	①	-	
		少年女子		18	1	→ 1	2	2	①	-	
6	ボクシング	成年男子		5	1	→ 2	①	3	②	4	
		少年男子		5	1	→ 2	①	②	4	3	
7	バレーボール	成年男子	6人制	12	1	→ 1	①	2	3	3	
		成年女子	6人制	12	1	→ 1	①	2	3	3	
		少年男子		12	2	→ 2	①	②	4	3	
		少年女子		12	2	→ 2	3	①	②	4	
8	体操	成年男子	競技	4	1	→ 1	3	2	4	①	
		成年女子	競技	4	1	→ 2	①	3	②	4	
		少年男子	競技	4	2	→	スレート	スレート	スレート	スレート	
			新体操			→	休止				
		少年女子	競技	3	→ 3	②	①	③	4		
		新体操	3	→ 3	①	4	②	③			
9	バスケットボール	成年男子				→ 1	①	3	2	3	
		成年女子		12	1	→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		少年男子		12	1	→ 1	2	①	3	3	
		少年女子		12	1	→ 1	①	2	3	3	
10	ウェイトリフティング	成年男子		9	3	→ 3	③	4	①	②	
		少年男子				→	スレート	スレート	スレート	スレート	
11	ハンドボール	成年男子		15	2	→ 2	①	4	3	②	
		成年女子		15	2	→ 1	3	3	2	①	
		少年男子		15	2	→ 2	①	4	②	3	
		少年女子		15	2	→ 2	①	4	②	3	
12	ソフトテニス	成年男子		6	1	→ 1	2	3	4	①	
		成年女子				→ 1	①	4	3	2	
		少年男子		6	1	→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		少年女子		6	1	→ 1	4	2	3	①	
小計①				360	59		66	25	11	21	9

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
13	卓球	成年男子				→ 1	①	3	2	4	
		成年女子		3	2	→ 2	3	②	①	4	
		少年男子		3	1	→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		少年女子		3	2	→ 2	②	4	①	3	
14	軟式野球	成年男子		15	2	→ 3	①	①	③	4	
15	馬術	※ 自馬競技		17	15	→ 18	3	4	8	3	
		少年	団体障害	1	→ 1	3	①	2	4		
16	フェンシング	成年男子				→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		成年女子		4	1	→ 2	4	3	①	②	
		少年男子		4	1	→ 1	2	4	①	3	
17	柔道	少年女子		4	2	→ 1	4	2	①	3	
		成年男子				→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		成年女子		3	1	→ 1	2	①	4	3	
		少年男子		5	1	→ 1	2	①	3	4	
少年女子		3	1	→ 1	①	2	4	3			
18	ソフトボール	成年男子		15	1	→ 1	①	3	2	3	
		成年女子		16	1	→ 1	①	2	3	3	
		少年男子		16	1	→ 1	3	①	3	2	
少年女子		16	1	→ 1	①	2	3	3			
19	バドミントン	成年男子		3	2	→ 1	2	4	①	3	
		成年女子		3	1	→ 3	②	4	①	③	
		少年男子		3	1	→	スレート	スレート	スレート	スレート	
少年女子				→ 1	①	2	3	4			
20	弓道	成年男子		3	2	→ 2	3	②	①	4	
		成年女子		3	2	→ 2	②	4	3	①	
		少年男子		3	1	→ 2	②	4	①	3	
		少年女子		3	1	→ 2	②	3	①	4	
21	ライフル射撃	成年男子	50m3×40M	1	2	→ 3	4	②	①	③	
			50mP60M R20M	1	2	→ 2	②	①	3	4	
			10m S60M・P60M	1	2	→	スレート	スレート	スレート	スレート	
			AP60M	1	1	→ 1	3	①	4	2	
			CP60M CP30M			→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		成年女子	50m3×20W P60W	1	2	→ 2	①	3	②	-	
			10m S40W・P40W			→ 2	②	3	①	4	
			AP40W	1	2	→ 1	2	①	3	-	
			BR S40W T60W			→	/	/	/	/	
			10mS60JM			→ 2	4	②	①	3	
		少年男子	BR S60JM S30JM	1	2	→ 2	4	3	①	②	
			BP40JM	1	1	→ 2	4	②	①	3	
少年女子	10mS40JW	1	2	→	スレート	スレート	スレート	スレート			
	BRS40JW S20JM	1	2	→ 2	3	①	②	4			
BP40JW	1	1	→ 1	①	3	2	4				
22	剣道	成年男子				→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		成年女子		3	1	→ 1	3	4	①	2	
		少年男子		5	1	→ 1	3	4	①	2	
		少年女子		5	1	→ 1	4	2	①	3	
23	ラグビーフットボール	成年男子	※Aリーグ代表決定戦	10	※ 1	→ 1	①	3	2	4	
		少年男子		23	1	→ 1	①	3	3	2	
24	山岳	成年男子	リード・ボルダリング			→	スレート	スレート	スレート	スレート	
		成年女子	リード・ボルダリング	2	1	→ 1	①	3	2	-	
		少年男子	リード・ボルダリング	2	→ 2	3	②	①	4		
		少年女子	リード・ボルダリング	2	1	→ 1	3	2	4	①	
小計② (15 馬術: 自馬競技除く)				211	54		62	19	15	22	6

○数字は通過順位を示す

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
25	カヌー	成年男子	K-1(カヤックS)	1	2	→ 2	②	4	①	3	
			C-1(カナディアンS)	1	2	→ 2	①	②	4	3	
			スラローム	1	2	→ 2	②	3	①	4	
			ワイルドウォーター	1	1	→ 2	3	②	①	4	
		成年女子	K-1(カヤックS)	1	1	→ 2	3	①	②	-	
			スラローム	1	1	→ 2	②	4	①	3	
		少年男子	ワイルドウォーター	1	1	→ 1	3	2	①	-	
			K-1(カヤックS)	1	2	→ 3	②	③	4	①	
			K-2(カヤックP)	2	1	→ 1	①	3	2	-	
			K-4(カヤックF)	4		→ 1	①	4	2	3	
			C-1(カナディアンS)	1	2	→ 2	②	4	①	3	
			C-2(カナディアンP)	2	1	→ 1	①	3	2	4	
		少年女子	K-1(カヤックS)	1	2	→ 2	②	3	①	-	
			K-2(カヤックP)	2	1	→ 1	①	3	2	-	
			K-4(カヤックF)	1	→						
26	アーチェリー	成年男子	3	1	→ 2	①	②	3	4		
		成年女子	3	1	→ 2	②	①	3	4		
		少年男子	3	1	→ 1	①	2	3	4		
		少年女子	3	1	→ 1	3	①	2	4		
27	空手道	成年男子	組手(個人・団体)		→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		形	1	3	→ 2	②	3	①	4		
		成年女子	組手(個人・団体)		→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		形	1	2	→ 3	③	②	①	4		
		少年男子	組手(個人・団体)		→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		形	1	3	→ 2	3	①	②	4		
少年女子	組手(個人・団体)		→	スレート	スレート	スレート	スレート				
	形	1	2	→ 3	4	①	②	③			
28	銃剣道	成年男子			→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		少年男子	4	1	→ 1	3	4	①	2		
29	クレー射撃	トラップ			→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		スキート	6	3	→ 3	①	③	②	4		
30	なぎなた	成年女子	演技・試合		→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		少年女子	演技	3	→ 4	スレート	スレート	スレート	スレート		
		少年女子	試合	3	→ 3	①	4	②	③		
31	ボウリング	成年男子	4	2	→ 2	②	4	①	3		
		成年女子	4	2	→ 2	①	3	4	②		
		少年男子	2	2	→ 3	4	③	②	①		
		少年女子	2	2	→ 3	①	②	4	③		
32	ゴルフ	成年男子			→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		女子			→	スレート	スレート	スレート	スレート		
		少年男子	3	2	→ 2	①	4	3	②		
小計③				64	54		63	22	13	17	7
合計(①+②+③)				635	167		191	66	39	60	22

※東海大会を実施しない競技→水泳(競泳、飛込)、陸上、セーリング、レスリング、自転車、相撲

(注1) 各県欄の数字は順位。○数字が代表権獲得県。

(注2) 15 馬術：自馬競技は、国体への出場選手数を代表数として計算。

※15 馬術： 自馬競技代表数内訳	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
成年男子 代表数	7	1	2	3	1
成年女子 代表数	5	1	1	2	1
少年 代表数	6	1	1	3	1
小計	18	3	4	8	3

総計 (合計+※15 馬術)	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
	209	69	43	68	25

【通過数及び出場枠占有率】

	1位(突破率)		2位(突破率)		3位(突破率)		合計(突破率)	
愛知県	44	39%	20	34%	2	14%	66	35%
静岡県	19	17%	16	27%	4	29%	39	21%
岐阜県	41	36%	17	29%	2	14%	60	32%
三重県	10	9%	6	10%	6	43%	22	12%
合計	187種別		(馬術：自馬競技の4県枠除く)					

【通過数の内訳】

	成年男子			成年女子			少年男子			少年女子			
愛知県	①通過	12		9		12		11					
	②通過	6	19	39%	6	16	37%	3	15	30%	5	16	36%
	③通過	1			1			0			0		
静岡県	①通過	3		4		6		6		6			
	②通過	6	10	20%	2	7	16%	6	14	28%	2	8	18%
	③通過	1			1			2			0		
岐阜県	①通過	12		11		10		8					
	②通過	2	15	31%	3	14	33%	6	16	32%	6	15	33%
	③通過	1			0			0			1		
三重県	①通過	2		3		3		2		2			
	②通過	2	5	10%	2	6	14%	2	5	10%	0	6	13%
	③通過	1			1			0			4		
合計	49			43			50			45			

※平成20年 第29回大会から馬術(少年)団体障害をカウントに含む。

国	体(ブロック予選)	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	通過枠合計
平成25年	東京都 (第34回 予選通過)	66種目 (43.4%)	39種目 (25.7%)	60種目 (39.5%)	22種目 (14.5%)	187種目
平成24年	岐阜県 (第33回 予選通過)	75種目 (49.3%)	48種目 (31.6%)	開催県(全種別参加)	29種目 (19.1%)	152種目
平成23年	山口県 (第32回 予選通過)	68種目 (35.2%)	34種目 (17.6%)	63種目 (32.6%)	28種目 (14.5%)	193種目
平成22年	千葉県 (第31回 予選通過)	62種目 (33.0%)	43種目 (22.9%)	61種目 (32.4%)	22種目 (11.7%)	188種目
平成21年	新潟県 (第30回 予選通過)	67種目 (35.4%)	39種目 (20.6%)	62種目 (32.8%)	21種目 (11.1%)	189種目
平成20年	大分県 (第29回 予選通過)	70種目 (36.5%)	45種目 (23.4%)	52種目 (27.1%)	25種目 (13.0%)	192種目
平成19年	秋田県 (第28回 予選通過)	64種目 (37.2%)	44種目 (25.6%)	41種目 (23.8%)	23種目 (13.4%)	172種目
平成18年	兵庫県 (第27回 予選通過)	69種目 (38.1%)	47種目 (26.0%)	42種目 (23.2%)	23種目 (12.7%)	181種目

b. 第68回国民体育大会

期 間：本大会 平成25年9月28日～10月8日

但し、水泳・ボート・ビーチバレー競技会は9月11日～ 9月15日

場 所：東京都

参加者：三重県選手団 362名

成 績：男女総合（天皇杯） 41位・ 745.0点（第68回冬・本大会）

女子総合（皇后杯） 39位・ 383.5点（第68回冬・本大会）

競技別成績（天皇杯）

第68回国民体育大会男女総合成績競技別一覧（入賞競技17）

競技順位	競 技 名	競技得点	参加点	合 計
1	レスリング	62.0	10.0	72.0
7	テニス	24.0	10.0	34.0
7	山岳	45.0	10.0	55.0
10	ゴルフ	19.5	10.0	29.5
11	体操	15.0	10.0	25.0
12	陸上競技	55.5	10.0	65.5
14	柔道	12.5	10.0	22.5
16	ハンドボール	12.5	10.0	22.5
16	自転車競技	12.0	10.0	22.0
16	ソフトテニス	20.0	10.0	30.0
20	馬術	12.0	10.0	22.0
20	ボウリング	6.0	10.0	16.0
22	フェンシング	3.0	10.0	13.0
23	ウェイトリフティング	23.0	10.0	33.0
24	セーリング	5.0	10.0	15.0
25	水泳	21.0	10.0	31.0
29	ライフル射撃	7.0	10.0	17.0
小計	17 競技	355.0	170.0	525.0
スケート・アイスホッケー・スキー・サッカー・ボート・ボクシング・バレーボール・バスケットボール・卓球・軟式野球・相撲・ソフトボール・バドミントン・弓道・剣道・ラグビーフットボール・カヌー・アーチェリー・空手道・銃剣道・クレー射撃・なぎなた			220.0	220.0
		22 競技		
41 位	39 競技	355.0	390.0	745.0

c. 第69回国民体育大会冬季大会

〈スケート・アイスホッケー競技会〉

期 間：平成26年1月28日～ 2月2日

場 所：栃木県

参加者：三重県選手団 2名（スケート競技会のみ参加）

成 績：男女総合（天皇杯） 29位・ 20.0点（スケート・アイスホッケー競技会小計）

〈スキー競技会〉

期 間：平成26年2月21日～ 2月24日

場 所：山形県

参加者：三重県選手団 27名

成 績：男女総合（天皇杯） 23位・ 10.0点（スキー競技会小計）

(ケ) スポーツ顕彰事業

a. 平成25年度(公財)三重県体育協会表彰式の実施

第68回国民体育大会及び平成25年(暦年)に各種競技会で活躍した選手・監督(個人)を表彰した。

(a) 国民体育大会賞(別記名簿参照)

選手、監督 117名

表彰式 平成25年11月20日(水) プラザ洞津 2階「飛翔の間」

(b) 体育協会表彰

①表彰式 平成26年2月19日(水) 上野フレックスホテル

・体育功労者(別記名簿参照) 2名

・特別優秀選手及び特別優秀監督(別記名簿参照) 15名

・優秀選手及び優秀監督、優秀チーム(別記名簿参照) 78名、5チーム

※平成13年度から本協会表彰と三重県スポーツ賞表彰を合同で実施している。

(ク) スポーツ安全保険普及事業

公益財団法人スポーツ安全協会の委託を受けて、スポーツ及び社会教育活動に伴う傷害事故、賠償責任事故の補償を行うスポーツ安全保険の加入を促進し、加入者が安心して活動ができるようにするとともに、これら活動グループの育成及び円滑化を図った。

a. スポーツ安全保険加入促進事業

スポーツ安全保険の加入受付及び手続きを行った。 総加入数：104,411名

b. スポーツ活動等の普及奨励及び事故防止の推進事業

スポーツ安全保険の普及啓発のため、市町等関係機関へ広報グッズ(文具)を配布するとともに、市町広報紙への掲載依頼をした。

また、下記の「スポーツ活動等の安全指導・事故防止に関するセミナー」を開催した。

(a) 事業名：栄養とサプリメント講習会

期 日：平成25年 9月29日(日)

参加者数：77名 会場：楠公民館

(b) 事業名：FSSストレッチで姿勢改善と体幹強化

期 日：平成26年2月27日(木)

参加者数：39名 会場：大山田農林環境改善センター

(キ) 加盟団体との連携強化

a. 第11回三重県スポーツ人の集い

本県のスポーツに携わる指導者、選手及び行政関係者が一堂に会し、スポーツを取り巻く様々な環境や諸問題について協議し、各分野での相互理解と連携を深めるため、講演会と懇親会を開催した。

期 日：平成26年 2月19日(水)

会 場：上野フレックスホテル

参加者数：216名

内 容：講演会・懇親会

演 題「スポーツから学ぶ」

講 師 萩原 智子 氏(日本水泳連盟理事・山梨学院カレッジスポーツセンター研究員)

イ. 施設管理運営事業(公2)

指定管理者の指定を受けて管理運営する、県営鈴鹿スポーツガーデン及び県営総合競技場は平成21年度から平成25年度の第二期指定期間が終了し、県立鈴鹿青少年センターについては第三期指定管理期間の平成25年度～平成29年度までの初年度が経過した。

県営鈴鹿スポーツガーデン及び県営総合競技場については、平成26年度から平成30年度までの第三期

指定管理者としての指定を平成25年12月24日付で受けた。

また、三重県営松阪野球場について今回新たに応募し、県営鈴鹿スポーツガーデン等と同じく平成26年度から平成30年度までの指定管理の指定を受けた。

各施設においては、これまで培ったノウハウを活かし利用拡大を図るとともに、県の中核施設としての使命を果たすべく、関係団体と利用調整を通じて大会等の円滑な運営を行った。さらには、地域に根ざしたスポーツ・生涯学習の拠点施設として、施設の特徴を活かし、利用者ニーズに応じた多種多様なスポーツプログラムや生涯学習及び体験型プログラムを提供した。

県民に施設を知ってもらうため、施設名称を冠した主催大会と無料開放イベント等を開催し、地域に愛される施設運営を心がけ、利用者の増員に向けた取り組みを行った。

a. 鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業

(a) 詳細資料 (別添)

b. 総合競技場施設利用促進事業

(a) 詳細資料 (別添)

c. 鈴鹿青少年センター施設利用促進事業

(a) 詳細資料 (別添)

d. スポーツマンハウス鈴鹿施設利用促進事業

本協会が保有する当施設の五期目の運營業務は、安心・安全で利用しやすい宿泊施設を目指して管理運営に取り組んだ。当施設設置の目的である鈴鹿スポーツガーデンの合宿利用のニーズに応える宿泊施設としての利用を促進するために、旅行代理店の仲介及びウェブ予約による利用を継続し、利用者の利便性を高めた。

特に、ウェブ予約は閑散期におけるビジネス層の取り込みにも有効な手段となっており、前年比約36%増となった。

また、広報活動として、従来の大学等へのダイレクトメールに加えて地域のフリーペーパーに鈴鹿スポーツガーデンと合わせて利用広告を掲載し、近隣の利用者の掘り起こしを進めた。そして、新たな利用者の発掘として、引き続き小学生を対象とした修学旅行の誘致、労働組合、商工会議所等への利用の呼びかけを行った。

宿泊利用については、鈴鹿スポーツガーデン利用者の水泳・サッカー競技の利用団体が多く、大学、スイミングクラブ及び競泳ナショナルチームの合宿利用の定着化などにより、一般利用を含めて年間18,839名(昨年度17,990名)の利用となった。

(a) 管理運營業務委託

- ・委託期間 平成21年4月1日から平成26年3月31日
- ・委託先 株式会社チャンピア 代表取締役 中西 譲

(b) 詳細資料 (別添)

(2) 収益事業

7. スポーツ施設等の利便性を向上させる事業 (収1)

(ア) 自動販売機設置事業

指定管理者として指定を受けた施設(鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場)の利便性の向上及び利用者のサービス向上のために自動販売機設置事業を行った。

2. 法人運営

(1) 会議の開催

7. 評議員会 2回

回数	期日	場所	審議事項
1	25.6.14(金)	プラザ洞津 孔雀の間	1.平成24年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について

2	26.3.20(木)	プラザ洞津 高砂の間	1.平成25年度(公財)三重県体育協会補正予算書について 2.平成26年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について 3.三重県航空協会の脱退について
---	------------	---------------	--

イ. 理事会 4回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	25.5.31(金)	プラザ洞津 末広の間	1.平成24年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2.平成25年度国民体育大会等の本部役員について
2	25.8.30(金)	みなし決議	1.三重県営松阪野球場指定管理者応募の件
3	26.1.9(木)	三重県教育文化会館 第5会議室	1.平成25度(公財)三重県体育協会表彰被表彰者について 2.(公財)三重県体育協会役員選任規則の改正について 3.資産運用等について
4	26.3.17(月)	プラザ洞津 高砂の間	1.平成25年度(公財)三重県体育協会補正予算書について 2.平成26年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について 3.三重県航空協会の脱退について 4.(公財)三重県体育協会諸規程の改正について 5.(公財)三重県体育協会事務局長の任用について

(2) 新公益法人会計への対応

公益法人の健全なる運営に資することを目的とし、平成20年度公益法人会計基準に応じた適正な会計処理を事務局及び各管理施設で導入。特に、システム面においてインターネット上で会計ソフトを管理するクラウドコンピューターシステムの導入を行うことにより、迅速で正確な会計処理を行うことができた。

(3) 財政の充実

ア. 本協会の目的である「県民総スポーツ」の普及と競技人口拡大の実現に向け、三重県、三重県教育委員会、本協会加盟団体及び関係機関の協力を得て諸事業を推進するにあたり、財政面での安定した運営基盤を確立するため、保有資産の効率的で安全な運用に努めた。

基本財産の運用については、国債及び地方債を平均利率（年）約1.62%で行った。

イ. 本協会が実施する諸事業に賛同された県内外企業等118団体（個人含む）からの賛助金として2,260,000円、県内29市町から5,515,887円の協力を得た。また、相互連携しているスポーツ安全協会三重県支部から260,000円の広告協賛を得た。

(4) 広報

ア. スポーツ活動の情報提供

本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会で活躍した選手・チームの成績をインターネットにおいて発信し、啓発宣伝を行った。

イ. 法人のディスクロージャー

公益法人としての社会責務を果たすため、インターネット上において財務諸表等の情報開示を行った。

ウ. 各種報告書の刊行

本協会の事業に関わる冊子等を次のとおり作成・配布した。

- ・スポーツ医・科学MIE第21巻
- ・小冊子「あなたはすでにドーピング違反かも!？」

エ. 各種競技会への協力

期 日	後援した大会名	開催地
4月28日	第27回三重県なぎなた選手権大会	津市
5月11日	平成25年度三重県中学生学校対抗ソフトテニス大会	鈴鹿市
5月12日	第22回三重県武術太極拳フェスティバル	明和町
5月13日～17日	第62回中部大学61回中部学生バドミントン選手権大会	伊勢市
5月18日他	第16回三重県障がい者スポーツ大会	県内各地
5月19日	平成25年度東海9人制バレーボール選手権大会	鈴鹿市
6月1日	第44回全国ママさんバレーボール大会三重県予選	県内各地
6月15・16日	第60回東海高等学校総合体育大会	県内各地
6月21日	第28回三重県ゲートボール選手権大会	四日市市
6月29日～30日	平成25年度西日本シニアソフトテニス選手権大会	県内各地
7月21日	第37回伊勢湾オープンヨットレース大会	津市
7月27日～8月3日	平成25年度三重県中学校総合体育大会	県内各地
8月5日～11日	平成25年度全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会	津市
8月6日～11日	平成25年度東海中学校総合体育大会	県内各地
8月9日～11日	第57回中日本総合男子ソフトボール選手権大会	伊賀市
8月12・13日	第43回中部日本地区選抜中学軟式野球大会	愛知県
8月17・18日	第8回エンジョイサッカーO-40in三重	鈴鹿市
8月17日～25日	平成25年度全国中学校体育大会	県内各地
8月19日	第9回三重テレビカップジュニアゴルフ大会	鈴鹿市
9月8日	平成25年度東海高等学校定時制通信制体育大会	県内各地
9月10日～18日	ソニー生命カップ第35回全国レディーステニス大会	鈴鹿市
9月14日～16日	第46回全日本社会人体操競技選手権大会	伊勢市
9月21日	第4回ハンドボールと吹奏楽の競演	鈴鹿市
10月5・6日	第38回三重県ママさんバレーボール決勝大会	津市
10月12日	平成25年度三重県中学生新人ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
10月25日～27日	第61回全日本実業団弓道大会・第33回全日本実業団弓道遠の大会	伊勢市
10月27日	第9回全国ジュニア自転車競技大会	四日市市
10月27日	2013がんばろう東北中日本セーフティ空手道選手権大会	鈴鹿市
11月3日	2013お伊勢さん全日本男女混合綱引大会	伊勢市
11月4日	全日本ミドルオリエンテーリング大会	伊賀市
11月16・17日	第15回オールマスターズスイミングフェスティバルin三重	鈴鹿市
11月17日	第17回コカ・コーラーストジャパンカップ三重県ママさんバレーボール大会	県内各地
11月24・25日	第32回東海高校弓道選抜大会	静岡県
11月30日	第28回三重県選抜ゲートボール大会	伊賀市
11月30日・12月1日	三重花菖蒲スポーツクラブ第11回スポーツフェスティバル	鈴鹿市
12月1日	第6回和道会三重県空手道競技大会	四日市市
1月26日	第8回東海地区中学生弓道選手権大会	静岡県
2月9日	第24回三重県青少年銃剣道大会	伊勢市
2月15日	平成25年度第5回三重県ジュニアソフトテニスシングルス選手権大会	鈴鹿市
3月21日～24日	第32回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会	熊野市
3月26日～28日	平成25年度第25回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	伊勢市